



【1学期終業式より】 校長 佐伯 英徳  
1つ目の話は、学年目標から見た皆さんの成長についてです。

1年生の目標は、①「安心できる学校生活をつくる」②「学習習慣と基本的な生活習慣を身に付ける」③「正しい判断力と行動力を身に付ける」の3つです。4月7日緊張した面持ちで入学してきた1年生ですが、あれから様々な経験を積み、中学生として着実に成長しつつあります。特に、学習に対してとても前向きで積極的に取り組むことができている、明るく元気に挨拶ができる学年集団だと感じています。雨の鴨川シーワールドでは一人ひとりが今何をすべきかをしっかりと判断し仲間と協力した班行動ができました。班新聞にはたくさんのありがとうカードが飾られていました。四中の三行事の一つである10月の「合唱祭」に向けての集団としての取り組みを期待しています。

2年生の目標は、「対話：自分の思いを伝えるとともに、相手の考えも受け取り、互いに良好なコミュニケーションのとれる生徒」「判断：活動の中で一人ひとりが正しい判断をし、行動に移せる生徒・集団の中でも正しい判断で動ける自治力をもった集団」「助け合い：全体を見ることが出来る広い視野と、その中で困っている仲間の手をさし伸べる優しさをもった生徒」と3つの目指す生徒像と1つの集団の姿が示されています。1学期で印象的だったのが、英語の授業でのペアワークを積極的に元気よく取り組む姿です。理科の実験等にも意欲的に取り組んでいてしっかりとした対話と適切な判断ができる集団だと思っています。職場体験は中止になってしまいましたが、様々な職業の方をお呼びして直接話を聞く会では、「働くことの大変さや生きがい、難しさ」等の話をとても真剣な態度で聞くことができたと思っています。

3年生の目標は、「規律を重んじ、最高学年としての責任を自覚し、手本となる学校生活を送る」「考える力を身に付けて、基礎・基本を向上させ、すすんで学ぶ」「みんなのために尽くし、感謝の心を育成し、仲間と共に成長する」「自分の可能性を信じ、自分の進路を自分の力で切り拓く」の4つです。昨年度のスキー移動教室が中止、今年度の修学旅行も中止となり、皆さんの活躍の場がことごとく失われてしまいました。そんな辛い状況の中でも体育祭や生徒会活動、そして部活動等におい

て、四中の最上級生として明るく前向きに取り組む姿が輝いていました。7月15日の校外学習では、皆さんのたくさんの笑顔を見ることができて本当にうれしかったです。今後は、進路決定という目標に向かって最後まで諦めず、粘り強く進んで欲しいと思います。校長として全力で3年生をサポートしたいと思っています。

各学年の主な成果について述べましたが、活動の中で失敗したことや嫌な思いをしたこともあったかと思っています。学校という集団生活を全員が気持ちよく送るためには一定のルールが必要です。この当たり前のことをしっかりと受け止め、一人ひとりが正しい判断で行動してくれることを期待します。

2つ目の話は、通知表についてです。通知表には、各教科の、それぞれの観点別評価のABCと、54321の評定が記載されています。1年生にとっては、中学生になって初めての評価と評定です。小学生の授業との違いに戸惑った人もいると思いますが、保護者会で配布した「各教科『評価・評定』資料」を今日、家に帰ったら、保護者の方と一緒に確認してみてください。特に、今年度から観点別学習状況の評価の観点数が4観点から3観点到整理されましたので、2、3年生においても、資料に基づき1学期の成績を分析し、2学期へ向けた課題を見つけ、夏の学習計画を立ててほしいと思います。

そして、通知表には、担任の先生から保護者の方に、皆さんの学校生活の様子を伝えるための通信欄がありますが、皆さんへの応援メッセージでもあります。自分のいい所はさらに磨きをかけ、課題については謙虚に受け止め、2学期には改善できるよう、努力して欲しいと思います。

ようやく明日から夏休みが始まりますが、新型コロナウイルス感染症の予防はもとより、熱中症にも最大限気を付けて有意義な夏休みを送ってほしいと思います。また、休み中に何か困ったことがあったら学校に連絡してください。「いじめなど、困ったときの相談は・・・」として学校以外に相談できる場所が掲載してプリントを配布しましたので利用してください。決して一人で悩まないこと、みんなの周りには必ず味方になってくれる大人がいることを知ってほしいと思います。(以下、省略)



## 職業講話 2年

7月1日（木）に中学2年では、警察官・ウェディングプランナー・造園業者・臨床研究員・幼稚園教諭など10名の様々な職業の方をお招きして、仕事についての講話をしていただきました。生徒は30分間の講話を、2度違った職業を選んで聞く機会を持ちました。講師の方は、仕事についての内容・やりがい・大切にされていること、そして注意している点などを、中学生にも理解してもらえるよう工夫して話されていました。生徒も熱心に聞いて、講話の最後に様々な質問を講師の方にし、仕事に対して興味や関心を深めました。



## 校外学習 1年

7月2日（金）、中学1年は校外学習を行いました。当日雨天になり予定していたマザー牧場から鴨川シーワールドに変更して行われました。「Group activities ～協力・責任～」というスローガンのもと、それぞれの班で目標を立てて、各自が班員としての責任と協力する気持ちをもって、班別行動を行いました。なかなか見ることができないシャチのショーでは、飛び跳ねる水しぶきに大興奮でした。クラスや班員間の友情が思い出とともに深まりました。



## 校外学習 3年

中学3年はこの時期に行く修学旅行をコロナ禍のため中止にし、代わりに7月15日（木）校外学習を行いました。修学旅行で、青森の三内丸山遺跡を訪れる予定で学習した縄文文化をさらに深めるため、千葉市立加曾利貝塚博物館に行きました。また木更津海岸で潮干狩りというアクティビティも行い、クラスの友情を築きつつ縄文人の生活を学び体験して来ました。



※ 学校だより HP 版には、8・9月の予定表を掲載しておりません。